

2月25日(金)

■第1会場

研究奨励賞応募演題 1

13:15 ~ 14:15

座長：住友 誠 (藤田医科大学医学部腎泌尿器科学講座)
松山 豪泰 (山口大学大学院医学系研究科 泌尿器科学講座)

AO-1 2型糖尿病治療薬であるDPP4阻害薬は腎がんのチロシンキナーゼ阻害薬治療抵抗性を緩和する
鎌田 修平 (千葉大学/埼玉医科大学ゲノム応用医学)

AO-2 脂肪酸伸長酵素ELOVL5による腎癌の進展メカニズムの解明
新田 聡 (筑波大学医学医療系腎泌尿器外科)

AO-3 グルタミントランスポーターSLC1A5を標的とした進行性腎細胞癌に対する新規治療戦略の開発
川上 一誠 (鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 腫瘍学講座泌尿器学分野)

AO-4 がん由来エクソソームを介したがん悪液質における筋萎縮発症機序の解明
尾崎 啓介 (徳島大学病院 泌尿器科/徳島大学大学院医歯薬学研究部 生体栄養学分野)

AO-5 染色体工学技術を用いた膀胱がん細胞株への9番染色長腕の導入実験
清水龍太郎 (鳥取大学医学部腎泌尿器学分野)

AO-6 希少糖D-allose経口投与による新たな膀胱癌治療の可能性
土肥洋一郎 (香川大学)

研究奨励賞応募演題 2

14:20 ~ 15:20

座長：井上 貴博 (三重大学大学院医学系研究科 腎泌尿器外科)
酒井 英樹 (長崎大学大学院医歯学総合研究科泌尿器科学)

AO-7 前立腺癌細胞のAR依存性増殖におけるMRGBPの機能解析
粥川 成優 (京都第一赤十字病院)

AO-8 腸内細菌代謝産物の短鎖脂肪酸による前立腺癌増殖制御メカニズムの解明
松下 慎 (大阪大学大学院医学系研究科 器官制御外科学講座 (泌尿器科学教室))

AO-9 アルキル化剤で修飾したpyrrole-imidazole (PI) ポリアミドの前立腺がん細胞に対する抗腫瘍効果の検討
船越 大吾 (日本大学医学部附属板橋病院泌尿器科)

AO-10 患者由来iPS細胞を用いた尿路結石形成に関わる新規解析モデルの作製
岡田 朋記 (三重北医療センター いなべ総合病院/名古屋市立大学大学院医学研究科 腎・泌尿器科学分野)

AO-11 Three-dimensional morphological analysis of spermatogenesis in aged mouse testis
中野 泰斗 (金沢大学 泌尿器科)

AO-12 ハンナ型間質性膀胱炎の新規治療の探索：TLR7刺激ラット膀胱炎誘発モデルに対する骨髄幹細胞移植療法の検討
田端 秀敏 (札幌医科大学泌尿器科学講座)

一般演題 1 「腎癌 1」

15:25 ~ 16:25

座長：藤井 靖久（東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科腎泌尿器外科学教室）
土屋 順彦（山形大学医学部腎泌尿器外科学講座）

- O-1 乳頭型腎細胞癌における TFE3 の臨床病理学的検討
高松 大（九州大学泌尿器科／九州大学形態機能病理学）
- O-2 腫瘍周囲の脂肪由来間葉系幹細胞は腎癌細胞の浸潤を促進する
武藤 弓奈（秋田大学泌尿器科）
- O-3 腎細胞癌組織中の CD8 陽性 T 細胞と腫瘍関連マクロファージは免疫チェックポイント阻害剤の効果予測因子となる
風間 明（新潟大学）
- O-4 In situ hybridization chain reaction と expansion microscopy を組み合わせた腎癌 long non-coding RNA 可視化の試み
久富木原良平（慶應義塾大学）
- O-5 淡明細胞型腎細胞癌における治療標的としての sodium glucose cotransporter-2 (SGLT-2)
永田祐二郎（産業医科大学泌尿器科学）
- O-6 術前後の尿中代謝物濃度比を用いた腎細胞癌術後再発の予測モデルの構築
諸角 謙人（東北大学大学院医学系研究科 外科病態学講座泌尿器科学分野）

一般演題 2 「腎癌 2」

16:30 ~ 17:30

座長：北村 寛（富山大学学術研究部医学系腎泌尿器科学）
小林 恭（京都大学大学院医学研究科泌尿器科学教室）

- O-7 CRISPR / Cas9 ゲノムワイドスクリーニングを用いた融合遺伝子 TFE3 による発がんメカニズムの解明
西澤 秀和（熊本大学）
- O-8 アピゲニンによる G2/M 細胞周期停止を介した腎細胞癌細胞に対する抗腫瘍効果
鮑 禹杭（兵庫医科大学）
- O-9 3次元培養下における新規の癌特異分子 PRELID2 の分子機能の解明
加藤 廉平（岩手医科大学）
- O-10 マウス腎癌モデルに対する併用薬剤投与タイミングの変化による腫瘍微小環境の変化に関する検討
渡邊 弘充（浜松医科大学）
- O-11 グルタミンの取り込みに関与する ASCT2 を標的とした腎細胞癌の新規治療薬の検討
武東 義成（藤田医科大学）
- O-12 エクソソーム内包変異タンパク質検出による新たな腎癌バイオマーカー開発
箱崎 勇治（東京大学医学部 医学系研究科 泌尿器外科学／がん研究会・CPM センター・プロテオミクス解析グループ）

座長：佐々 直人 (愛知医科大学医学部泌尿器科学講座)

ES-1 腎細胞癌におけるリキッドバイオプシー研究の現状と展望

加藤 大悟 (大阪大学大学院医学系研究科 器官制御外科学講座 泌尿器科学)

共催：武田薬品工業株式会社

第 2 会場

一般演題 3 「尿路上皮癌 1」

15:25 ~ 16:25

座長：西山 博之 (筑波大学医学医療系臨床医学域 腎泌尿器外科)

榎田 英樹 (鹿児島大学医歯学総合研究科 腫瘍学講座 泌尿器学分野)

O-13 蛍光多重免疫染色による術前化学療法を行った筋層浸潤性膀胱癌における腫瘍微小免疫環境の免疫プロファイリング研究

五十嵐大樹 (岩手医科大学 泌尿器科学講座／がん研有明病院 先端医療開発センター がん免疫治療開発部)

O-14 microRNA-99a-5p は SMARCD1 を標的としてゲムシタビン抵抗性膀胱癌の細胞老化を誘導する

玉井 元規 (鹿児島大学大学院医歯学総合研究科腫瘍学講座泌尿器科学分野)

O-15 筋層浸潤膀胱癌における DPYD 発現とゲムシタビン耐性について

塚原 茂大 (九州大学 臨床検査部／九州大学 泌尿器科)

O-16 演題取下

O-17 キメラ型アデノウイルスとミドカインプロモーターによるがん細胞特異的な Cas9 遺伝子発現

松永 渉 (兵庫医科大学 共同利用研究施設)

O-18 膀胱癌に対する天然化合物 Naringin の抗腫瘍効果の検討

穴見 俊樹 (熊本大学大学院生命科学研究部泌尿器科学講座／熊本大学大学院生命科学研究部細胞病理学講座)

一般演題 4 「尿路上皮癌 2」

16:30 ~ 17:30

座長：藤本 清秀 (奈良県立医科大学 泌尿器科学教室)

菊地 栄次 (聖マリアンナ医科大学 腎泌尿器外科)

O-19 進行性尿路上皮癌に対するペンブロリズマブの治療効果と germline HLA status の関連検討

高橋 修平 (秋田大学大学院医学系研究科 腎泌尿器科学講座)

O-20 転移性尿路上皮癌患者における腫瘍組織の免疫染色によるペンブロリズマブの効果予測についての検討

山本 匠真 (大阪市立大学大学院医学研究科 泌尿器病態学)

O-21 遺伝子改変マウスの膀胱上皮由来オルガノイドを用いた膀胱癌モデルの樹立

濱田 彬弘 (京都大学大学院医学研究科 泌尿器科)

O-22 上部尿路上皮癌における CAF による腫瘍 / 間質の HHLA2 の発現調節が腫瘍の進行を誘導する

西原 大策 (獨協医科大学 泌尿器科)

O-23 浸潤性膀胱癌の予後と、マトリプテースによって誘導されるMETのリン酸化は予後不良の相関を示す

藤井 将人 (宮崎大学 医学部 発達泌尿生殖医学講座泌尿器科学分野)

O-24 物理学的・生物学的微小環境が膀胱癌に与える影響について

川崎 麻己 (佐賀大学医学部 泌尿器科学)

イブニングセミナー 2

17:40 ~ 18:30

座長：北村 寛 (国立大学法人富山大学 学術研究部医学系 腎泌尿器科学)

ES-2 転移性尿路上皮癌に対する治療戦略 - 変わらないもの・変わりゆくもの・分かったこと・分からないままのこと -

加藤 実 (公立大学法人大阪市立大学大学院医学研究科 泌尿器病態学)

共催：MSD 株式会社